

2025. 3. 25 掲載

令和 8 (2026) 年度 広域科学専攻修士課程学生募集要項



東京大学大学院総合文化研究科

- 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻修士課程学生募集要項 ----- 1頁～7頁
- 広域科学専攻修士課程入学試験案内 ----- 8頁～11頁
- 東京大学大学院総合文化研究科 検定料払込方法
(※銀行振込以外の方法での振り込み案内) ----- 12頁
- 別紙案内「出願者情報登録システム」への情報登録について ※5月中旬頃公表予定
- 広域科学専攻指導教員研究内容一覧
- 広域システム科学系「修士論文題目及び内容説明」

【本研究科所定の様式】

- 入学願書 (B) (一般出願者、外国人出願者、社会人特別選拔出願者共通)
- 出願書類等送付用ラベル
- 出願書類等提出明細
- 大学院総合文化研究科広域科学専攻社会人活動状況調書 (社会人特別選拔出願者用)
- 大学院総合文化研究科広域科学専攻研究計画書 (社会人特別選拔出願者〔生命環境科学系〕用)
- 日本語能力証明書

令和 8 (2026) 年度 東京大学大学院総合文化研究科修士課程学生募集要項

広域科学専攻

教育研究上の目的

本研究科は、学際性及び国際性を教育・研究の柱として専門分野についての深い理解の上に立った領域横断的研究による知の創成をめざし、確かな教養に支えられた総合的判断力をもって現代の社会と科学技術の様々な課題に取り組む能力をもち、教育・研究の分野のみならず社会の実践的分野においても国際的に指導的役割を果たすことのできる人材を養成することを目的とする。

入学者受入方針

東京大学大学院総合文化研究科修士課程では、以下の求める学生像及び入学者選抜の基本方針に基づき、入学者の選抜を行う。

求める学生像

- ・志望する専門分野に関する基礎的な知識・研究能力を有すると同時に、自らの専門の相対化を可能とする広い学識と領域横断的な視野を身につけることのできる人。
- ・現実世界の諸問題や学術的課題の解明と、新たな知的価値の創出を意欲的に目指しつつ、研究によって得られた知見を論理的にまとめあげ、国内外に発信できる表現力・語学力を身につけることのできる人。

入学者選抜の基本方針

- ・志望する専門分野に関する十分な知識を身につけているとともに、当該分野と関連する学問全般にわたって幅広い知識や教養を有していること。
- ・単なる知識の量だけでなく、そこから自らが主体的に新たな問題を発見し、知識を獲得しながらその問題を解決する能力、創発的な議論を展開する能力を具備していること。
- ・当該分野に係る資料・文献を読みこなすことができ、将来国際的な場でも活躍し得るだけの語学力の基礎を具備していること。

1. 出願資格

- (1) 日本の大学を卒業した者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者(第 1 号) 注 1) 注 5)
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(第 2 号) 注 2) 注 5)
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者(第 3 号) 注 2) 注 5)
- (4) 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(第 4 号) 注 3) 注 5)
- (5) 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者及び令和 8 (2026) 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者(第 5 号) 注 5)
- (6) 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が

認めた者で、入学時において22歳に達している者(第6号)^{注1) 注4)}

注1) 上記(1)、(6)の「日本の大学」とは、学校教育法第83条の定める日本国内の大学を示す。

注2) 上記(2)、(3)には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

注3) 上記(4)に該当する者とは、次の学校又は教育施設の卒業者(修了者)等を示す。

- ・文部科学大臣の指定する外国学校日本校の大学の課程
- ・文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)
- ・旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校

注4) ① 上記(6)に該当する者とは、上記(1)から(5)に該当しない者のうち、4年制の大学に相当する教育施設の卒業者(修了者)等で、個別の入学資格審査により、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者とする。

② 上記(6)の資格により出願しようとする者は、出願前に書類による個別の入学資格審査を行うので、本研究科の指定する書類を令和7(2025)年4月22日(火)から4月25日(金)までに本研究科事務部(7.(4))に提出すること。出願資格及び提出書類等については、事前に本研究科事務部に問い合わせること。

③ 上記(6)に該当する者で、入学資格審査で日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者について、出願を受け付け、受験を許可する。なお、審査の結果は、令和7(2025)年5月23日(金)頃、各自に通知する。

注5) 広域科学専攻の各系においては、令和8(2026)年4月入学のほかに、令和7(2025)年10月1日入学を認める。令和7(2025)年10月1日入学希望者の場合、上記(1)から(6)における「令和8(2026)年3月31日」については、「令和7(2025)年9月30日」に読み替えるものとする。

注6) 下記2.(2)の社会人特別選抜による選抜を希望する者は、上記(1)から(6)のいずれかに該当するとともに、出願時において会社・学校・官公庁等に在職中であり、入学時以降においても在職の見込みである者、その他社会人としての経験を有する者とする。

2. 募集人員

(1) 本専攻は、生命環境科学系、広域システム科学系及び関連基礎科学系の3つの系からなる。それぞれの募集人員及び募集人員総数は、下記のとおり。

系	募集人員
生命環境科学	40名
広域システム科学	27名
関連基礎科学	37名
募集人員総数	104名

(2) 募集人員総数のうち社会人特別選抜による者は、各系とも若干名である。

(3) 試験の成績によっては、合格者数が募集人員を上回る場合又は下回る場合がある。

3. 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、筆記試験、出願書類の審査及び口述試験による。

- (2)筆記試験については、出願者は下記4. で志望する系が指定した試験科目を全て受験しなければならない。
- (3)口述試験は、筆記試験及び書類審査の合格者に対し行う。
- (4)社会人特別選抜においては、上記(1)に加えて、本人の研究計画及び社会人としての経験も考慮する。

4. 試験科目等

系	試験科目	書類審査の内容
生命環境科学	総合科目	提出書類一式
広域システム科学	総合科目	研究計画書、提出書類一式
相関基礎科学	総合科目	小論文、提出書類一式

試験の詳細については、「令和8(2026)年度広域科学専攻修士課程入学試験案内」を参照すること。

5. 試験期日及び場所

(1)筆記試験

期 日 令和7(2025)年7月19日(土)

場 所 東京大学大学院総合文化研究科

時間、試験室等については、受験票とともに配付する「受験者心得」による。

(2)口述試験

期 日 令和7(2025)年7月29日(火)～8月4日(月)

口述試験対象者受験番号については、令和7(2025)年7月25日(金)午後2時に、総合文化研究科ホームページ(URL <https://www.c.u-tokyo.ac.jp/index.html>)に発表する。

なお、口述試験対象者発表後に、対象者へ受験方法等を電子メールにより通知する。7月25日(金)午後5時までに通知を受信できなかった場合は、本研究科事務部(7.(4))に問い合わせること。

また、口述試験はオンラインにより実施する。各自でパソコン及びカメラ(コンピュータの内蔵カメラまたはウェブカメラ)等を準備のうえ、周囲に人のいない静謐な環境で受験すること。

6. 合格者の発表及び入学手続

(1)合格者については、受験番号を令和7(2025)年8月8日(金)正午に、総合文化研究科ホームページ(URL <https://www.c.u-tokyo.ac.jp/index.html>)に発表するとともに本人宛に通知する。

なお、電話等による問い合わせには一切応じられない。

(2)入学許可の通知は、令和8(2026)年3月3日(火)頃、本人宛郵送により行う。

(3)入学許可の通知を受けた者は、その際に送付された入学手続要領に従って、令和8(2026)年3

月中の所定の期間内に、必要な入学手続(入学料の納付及び入学手続書類の提出)を行うこと。所定の期間内に入学手続を行わない場合には、入学しないものとして取り扱う。

〔入学手続き期間〕

令和 8 (2026) 4 月入学希望者：令和 8 (2026) 年 3 月 9 日(月)～3 月 10 日(火)

令和 7 (2025) 10 月入学希望者：令和 7 (2025) 年 9 月 2 日(火)～9 月 3 日(水)

(4) 令和 7 (2025) 年 10 月入学者については、入学許可及び入学手続の通知を別途行う。

(5) 入学時に必要な経費(令和 8 (2026) 年度予定額)

(日本政府(文部科学省)奨学金留学生に対しては徴収しない。)

入 学 料 282,000 円(予定額)

授 業 料 前期分 267,900 円(年額 535,800 円)(予定額)

注) 上記納付金額は、予定額であり、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

7. 出願方法

(1) 入学願書(A)は事前に「出願者情報登録システム」へのオンラインでの情報登録をすること。詳細については、別紙案内を参照すること。

(2) 出願は、「8. 出願書類等」を一括して「出願書類等送付用ラベル」を貼付した封筒に入れ、書留速達郵便で郵送すること。また、一部の指定された出願書類は、電子データをオンライン上の指定の場所にアップロードすること。出願には、求められた全ての書類・提出方法・提出期日が満たされている必要がある。詳細は、本研究科ホームページ(URL <https://www.c.u-tokyo.ac.jp/index.html>)で確認すること。

なお、「8. 出願書類等」で指定する、社会人特別選拔出願者が提出する書類(「社会人活動状況調書」及び各系が指定するもの)は電子データのみの提出となる。

(3) 受付期間

■ 出願者情報登録期間 令和 7 (2025) 年 6 月 13 日(金)から 6 月 19 日(木)午後 4 時(日本時間)

※出願書類等のアップロード及び郵送に必要な書類の作成に必要なため、早めに登録すること。

■ 出願書類等アップロード期間 令和 7 (2025) 年 6 月 13 日(金)から 6 月 19 日(木)午後 4 時(日本時間)

※出願書類等のなかで広域システム科学系の研究計画書および関連基礎科学系の小論文については提出方法と期限を入学試験案内で別途指示する。

■ 出願書類郵送受付期間 令和 7 (2025) 年 6 月 13 日(金)から 6 月 19 日(木)
(令和 7 (2025) 年 6 月 20 日(金)以降に到着したものについては、6 月 19 日(木)までの消印のあるものに限り有効とする。)

(4) 郵送先・問合せ先 〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科事務部教務課総合文化大学院チーム
電話 03-5454-6050(6049)
Email daigakuin.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

8. 出願書類等

書類等	提出者	摘要	出願時に電子データのアップロードが必要な書類の提出方法
入学願書 (A) （「出願者情報登録システム」に必要事項を入力の上、出力するもの）	全員	「出願者情報登録システム」に必要事項を正確に入力すること。 顔写真データ(上半身無帽、正面向き、出願前3ヶ月以内に単身で撮影した鮮明なもの)をアップロードすること。顔写真データの形式は、特に問わない。 なお、顔写真データは、試験実施の際の本人確認に使用する他、入学者のみ学生証作成の際にも使用する。	
入学願書 (B)		本研究科所定の様式に、必要事項を正確に入力すること。	
成績証明書 （原本に限る）		出身大学(教養課程を含む。)のもの。 ただし、本学の学部を卒業した者又は卒業見込みの者は、学部専門科目の成績のみ提出すること。	
卒業証明書 （原本に限る）		在学中の者は入学手続の際に提出すること。卒業見込証明書は不要。 なお、外国の大学を卒業した者は、学士の学位が確認できる証明書を併せて提出すること。 また、外国の大学で証明書を発行できない場合があれば、事前に本研究科事務部(7.(4))に問い合わせること。	
英語の能力を示すスコア	全員	別紙「令和8(2026)年度広域科学専攻修士課程入学試験案内」参照	
研究計画書	広域システム科学系	別紙「令和8(2026)年度広域科学専攻修士課程入学試験案内」参照	別途指示
小論文	関連基礎科学系	別紙「令和8(2026)年度広域科学専攻修士課程入学試験案内」参照	別途指示
出願書類等送付用ラベル	全員	ラベルは印刷し、出願書類送付用封筒に貼付すること。	
出願書類等送付用封筒		大きさは、角形2号(縦332mm×横240mm)とし、出願書類等送付用ラベルを貼付し、必要な書類を入れた後、書留速達扱いとして郵便局窓口で差し出すこと。	
出願書類等提出明細		本研究科所定の様式に、必要事項を正確に入力すること。	
検定料	全員 (外国人出願者のうち日本政府(文部科学省)奨学金留学生は、検定料は不要。ただし、本学に在学中(研究生を含む)の者以外は、日本政府(文部科学省)奨学金留学生である証明書を提出すること。)	30,000 円 納付期間：令和7(2025)年5月26日(月)から6月19日(木) 【銀行振込】又は【コンビニエンスストアでの払込】、【ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込】若しくは【クレジットカード・中国オンライン決済(アリペイ・銀聯)での払込】のいずれかに限る。いずれの場合においても振込手数料又は払込手数料は出願者本人の負担となる。 (1)【銀行振込の場合】 所定の振込依頼書(※)に必要事項を記入の上、最寄りの金融機関(ゆうちょ銀行・郵便局不可)から振り込むこと(ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での所定の方法での払込の場合を除き、ATM、インターネット等は利用しないこと)。 振り込みの際、振込金受取書(B票)及び振込金受付証明書(C票)を受け取り、振込金受付証明書(C票)を入学願書の所定欄に貼り付けること。 振込金受取書(B票)は領収書なので、大切に保管すること。 ※出願者情報を登録後に、様式(振込依頼書)ダウンロード用のURLが通知される。 ※ゆうちょ銀行・郵便局、ATM、インターネットでの振込では、「振込金受付証明書(C票)」が発行されないので利用しないこと。 (2)【コンビニエンスストアでの払込の場合】 セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップに限る。 払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院総合文化研究科 検定料払込方法」を参照の上、払い込むこと。払い込	

		み後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定欄に貼り付けること。 (3)【ペイジー対応ATM、ペイジー対応ネットバンク、ネット専業銀行での払込の場合】 払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院総合文化研究科 検定料払込方法」を参照のうえ、払い込むこと。払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【お客様番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封すること。 (4)【クレジットカード・中国オンライン決済（アリペイ・銀聯）での払込の場合】 クレジットカードは、ビザカード(VISA)、マスターカード(Master)、JCBカード、アメリカン・エクスプレスカード(American Express)が利用可能。 払込に関する操作手順や注意事項については、別紙の「東京大学大学院総合文化研究科 検定料払込方法」を参照のうえ、払い込むこと。払い込み後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封すること。	
*社会人活動状況調書 (PDF ファイル)	社会人特別選拔出願者	本研究科所定の様式を用いること。	出願時に指定の場所にアップロード
*研究計画書 (PDF ファイル)	社会人特別選拔出願者 (生命環境科学系のみ)	本研究科所定の様式を用いること。	出願時に指定の場所にアップロード
日本語能力証明書 (原本に限る)	外国人出願者	本研究科所定の用紙に日本語の指導教授又はこれに準ずる者が記入したもの。ただし、日本の大学を卒業した者又は卒業見込みの者（日本語により教育を受けた者に限る。）は、提出不要。	

(注1) 日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書、文書、資料等には、すべて日本語訳又は英語訳を提出すること。

(注2) *印は、PDF データをオンライン上の指定の場所にアップロードすること。(郵送での提出は不要。)

9. 注意事項

(1) 同一年度において、本研究科内の2つ以上の専攻(系)及びプログラムに出願することはできない。さらに、令和7(2025)年10月入学を希望して出願する場合は、本研究科のどの専攻(系)及びプログラムにも令和8(2026)年4月入学を希望して出願することはできない。また、他の研究科等と重複して入学することはできない。

(2) 出願手続後は、どのような事情があっても、書類の変更は認めない。また、検定料の払い戻しはしない。ただし、出願以降において、氏名、現住所、受信場所等に変更が生じた場合には、速やかに本研究科事務部(7.(4))に届け出ること。

(3) 受験票等は、令和7(2025)年7月10日(木)に「出願者情報登録システム」からダウンロード可能となるので、各自ダウンロードすること。ダウンロードができない場合は、本研究科事務部(7.(4))に連絡すること。

(4) 本学では、障害等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように、合理的な配慮を行っており、そのための相談を受け付けている。これを希望する者は出願前のできるだけ早い時期に本研究科事務部(7.(4))に申し出ること。なお、出願期間を過ぎての申出についても引き続き配慮検討の対象となるが、事前準備の関係で、申請が遅くなるほど、実際に提供できる受験上の配慮が限定されるため、なるべく早く連絡すること。(詳細は、研究科ホームページURL

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/admission/master-doctor/index.html> 参照)

(5) 在職中の者は、次の点に注意すること。

ア．大学院に入学を許可された場合、在学期間中は大学院での学修環境を確保すること。

イ．官公庁・企業・団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者は、入学手続の際に、「在職のまま大学院に入学することに支障はない」旨の勤務先の承諾書(様式任意)を提出すること。

(6) 事情によっては、出願手続、試験期日、試験実施方法等を変更することがある。その場合は、本研究科ホームページ (URL <https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/admission/master-doctor/index.html>) に情報を掲載するので、随時確認すること。

(7) 外国人は、入学手続までに、「出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)」において大学院入学に支障のない在留資格を有すること。

(8) 入学手続後は、どのような事情があっても、入学料の払い戻しはしない。

(9) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、同個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係(学籍、修学等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金等手続き、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

(10) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがある。

(11) 出願書類において虚偽の記載や偽造が発見された場合、ならびに試験において不正行為があったことを示す明確な証拠が出てきた場合は、合格後、及び入学後においても遡って入学を取り消すことがある。

(12) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法(外為法)」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から学生の受入れ前及び在学中に、厳格な安全保障輸出管理を行っている。特に外国人留学生及び一部の日本人学生については、受入れ前の審査を必須としている。

従って、外為法上規制されている事項に該当する場合は、たとえ入学試験の選抜により最終合格しても、その後入学が許可できない場合や、入学後の希望する研究活動に制限がかかる場合があるので、注意すること。

令和7(2025)年3月

令和 8 (2026) 年度広域科学専攻修士課程入学試験案内

この案内書は、令和 8 (2026) 年度東京大学大学院総合文化研究科修士課程学生募集要項(広域科学専攻)を補足するものである。

1. 提出課題について

志望する系により、下記の課題を提出すること。

【提出期間】 令和 7 (2025) 年 7 月 11 日(金)から 7 月 15 日(火)午後 4 時 (日本時間)

【提出方法】 所定の提出サイトに電子ファイルをアップロードすること。

【提出先】 受験票(※) 交付時に案内する。

※令和 7 (2025) 年 7 月 10 日(木)に「出願者情報登録システム」からダウンロード可能となる。

志望する系	提出課題
生命環境科学	なし
広域システム科学	【研究計画書】 同系が定める研究計画書作成要領に従って作成すること。
相 関 基 礎 科 学	【小論文】 同系が定める小論文作成要領に従って作成すること。

(1) 広域システム科学系

研究計画書には、大学院入学後の研究の計画・方針と志望理由を、志望する研究室ごとにまとめること。日本語(2000 字程度)または英語(500 words 程度)で記載し、計画書全体で 2 ページ以内に収めること。同系が定める研究計画書作成要領は、令和 7 (2025) 年 6 月 9 日(月)に、本 研 究 科 ホ ム ペ ー ジ (URL <https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/admission/master-doctor/index.html>) にて公表する。

(2) 相関基礎科学系

小論文には、志望する学問分野・研究課題に関して、これまでの自身の学習状況や検討状況、そして入学後に研究してみたいことについて記載すること。詳細については、小論文作成要領を参照のこと。同系が定める小論文作成要領は、令和 7 (2025) 年 6 月 9 日(月)に、本研究科ホームページ (URL <https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/admission/master-doctor/index.html>) にて公表する。

2. 外国語能力を証明するスコアシートを提出する際の注意

TOEFL スコアシート (TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Edition、TOEFL-iBT Special Home Edition 又は TOEFL-PBT) に加えて TOEIC スコアシート (TOEIC Listening & Reading Test) の提出でも可とする。

上記の TOEFL スコアシートいずれか、または TOEIC スコアシートの提出が必要だが、TOEFL と TOEIC の両方の提出を妨げるものではない。

1) . TOEFL スコアシートを提出する際の注意

(1) 試験の種類 TOEFL の試験の種類は、TOEFL-iBT、TOEFL-iBT Home Edition、TOEFL-iBT Special

Home Edition 又は TOEFL-PBT のいずれかとする。

(2)有効期限 令和 5 (2023)年 9 月 1 日以降に受験したものに限定する。

(3)提出書類 以下の両方を提出する。

1)【ETS(Educational Testing Service)から本人宛に送付される「Test Taker Score Report」のコピー】

TOEFL-iBT 又は TOEFL-PBT の「Test Taker Score Report」のコピーを出願書類に同封して提出する。なお、TOEFL-iBT の場合は、オンライン (ETS アカウント) を通じて取得したスコアレポートの PDF 版コピーのプリントアウトを提出してもよい。

2)【ETS から本研究科宛に直送される「Official Score Report (Institutional Score Report)」】

送付先として「DI(Designated Institution)コード “6184”」(Department コード “99”(Any Department Not Listed))を指定し、「Official Score Report」が令和 7 (2025)年 6 月 20 日 (金) までに届くよう、ETS に請求すること。

注)・ETS から本研究科に送付される「Official Score Report」は、請求してからかなりの日数を要することがあるが、「Official Score Report」が出願受付期間の最終日までに本研究科に到着していない出願者について、本研究科においてオンライン (ETS® Data Manager) 上でスコアが確認できた場合は、「Official Score Report」が届いた出願者と同様に取り扱うこととする。

- ・本研究科を送付先として「Official Score Report」の請求を行っていない場合には、本研究科においてオンライン (ETS® Data Manager) 上でスコアの確認を行うことはできないので、十分注意すること。

- ・「DI コード “9259” (U of Tokyo)」で請求しないこと。本研究科には届かない。

- ・本研究科におけるスコアの確認について電話等による問い合わせには応じられない (必要な場合に、本研究科から出願者へ連絡を行うこととする)。

- ・TOEFL iBT テストのスコアレポートについては、Test Date スコアのみを出願スコアとして活用する。(MyBest スコアは活用しない。)

- ・スコア請求方法の詳細については、以下のホームページを参照すること。

(参照 URL : https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/scores.html)

- ・TOEFL-iBT の「Institutional Score Report」の請求は、「テスト申込時」、「テスト前日の 22時まで」又は「テスト後」となる。「テスト当日」の請求はできないので注意すること。

2) . TOEIC スコアシートを提出する際の注意

(1)試験の種類 「TOEIC Listening & Reading Test」

(2)有効期限 令和 5(2023)年 9 月 1 日以降、令和 7(2025)年 6 月 7 日まで (※1、※2) に受験したものに限定する。

※1 主催団体のホームページ等で申し込み受付期間をよく確認すること。

※2 上記の有効期限までに受験をした場合でデジタル公式認定証が未到着の場合の提出方法については、おって本研究科ホームページに掲載する。

(3)提出書類 ETS より本人宛に送付された「TOEIC Listening & Reading Test」の Official Score Certificate (公式認定証) のコピーまたはデジタル公式認定証をプリントアウトしたものを提出するものとする。また、所定のサイトにデジタル公式認定証のファイルをアップロードすること。

「TOEIC Speaking & Writing Tests」、「TOEIC Speaking Test」、「TOEIC Bridge Tests」のスコアは受け付けない。また、団体特別受験制度 (IP テスト) のスコアは受け付けない。

3. 筆記試験「総合科目」について

系別総合科目試験（系によって内容が異なるので注意）

出題範囲及び必要解答数は、以下のとおりである。

- (1) 生命環境科学系を志望する出願者は、以下の「生命環境科学系総合科目」より3問を選択し、日本語または英語で解答すること。

「生命環境科学系総合科目」

物理学・生物物理学 2問、化学・生化学 3問、生物学 4問、身体運動科学 5問、
認知行動科学 5問、神経科学 3問※1

※1 神経科学は、英語により問題が出題される。

- (2) 広域システム科学系を志望する出願者は、以下の「広域システム科学系総合科目」より3問を選択し、特に指定がない限り日本語または英語で解答すること。

「広域システム科学系総合科目」

数学 1問、物理・宇宙物理 2問、化学 2問、生物学 2問、認知行動科学 2問、
地球科学 2問、情報 2問、地理学 2問、地誌学 1問、科学史・科学哲学 1問、社
会科学 1問、科学技術社会論 1問

- (3) 関連基礎科学系を志望する出願者は、以下の「関連基礎科学系総合科目」より3問を選択し、特に指定がない限り日本語または英語で解答すること。

「関連基礎科学系総合科目」

数学 1問、物理学 4問、化学 4問、生物学・生物物理学 2問、科学史・科学哲学
4問

4. 社会人特別選抜

社会人特別選抜出願者に課される筆記試験、出願書類審査も上記1.および3.と同じである。

5. 口述試験

- (1) 口述試験は、総合文化研究科ホームページに口述試験対象者として受験番号が発表された者に対してのみ、系ごとにオンラインにより行われる。

- (2) 生命環境科学系：

以下2点を実施する。質疑応答においてスライドの使用、その他の追加資料の提示や配付は認めない。

1. 口頭試問（志望分野の専門知識等を測る試問）、
2. その他の質疑応答

- (3) 広域システム科学系：

広域システム科学系を志望する出願者の口述試験では、①修士課程での研究計画に関する口頭発表と、それに対する質疑応答、②出願書類の内容に基づく質疑応答、③語学を含む修士課程の学修に必要な学力を確認するための質疑応答を行う。

- (4) 関連基礎科学系：

第一志望と第二志望で異なる専門グループを選んだ出願者に対しては、第一志望だけでなく第二志望の専門グループでも口述試験を行うことがある。志望する専門グループに応じて、複数回の口述試験が課される場合がある。

6. 試験日程

上記諸科目の試験は、次表の日程により実施する。

月 日	系	時 間
7月19日 (土)	生命環境科学系	筆記試験「総合科目」 9:30～12:30
	広域システム科学系	筆記試験「総合科目」 9:30～12:30
	関連基礎科学系	筆記試験「総合科目」 9:30～13:00
7月29日 (火) ～ 8月4日 (月)	各 系	口 述 試 験

7. 入学願書作成に関する注意

- (1) 入学願書 (A) は、「出願者情報登録システム」に必要事項を正確に入力し、作成された PDF ファイルを印刷すること。詳細は、別紙案内を参照すること。
また、入学願書 (B) は、本研究科所定の様式をダウンロードし、必要事項を正確に記入すること。
- (2) 入学願書 (B) の「履歴事項」欄は、高等学校卒業(外国人は小学校入学)から記入し、職歴等も含めて、空白期間のないようにすること。

8. その他の書類作成に関する注意

- (1) 志望する系(専門グループ)及び指導教員等の複数の書類に共通して記入・入力する事項については、記入・入力後、相違がないか必ず確認すること。
- (2) 大学に編入学している場合は、編入学前の大学等の成績証明書も提出すること。
- (3) 出願書類等は「出願書類等提出明細」の順に整理して封入すること。
- (4) 氏名は戸籍等のおとりとし、提出書類(各種証明書、論文等)に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、改姓名したことが確認できる証明書を添付すること。

9. 参考情報

広域科学専攻の各系の過去数年間の入試問題については、下記 URL を参照すること。

- 生命環境科学系 <https://bio.c.u-tokyo.ac.jp/admissions.html>
- 広域システム科学系 <https://system.c.u-tokyo.ac.jp/p-graduate/guide.html>
- 関連基礎科学系 <http://www.dbs.c.u-tokyo.ac.jp/exam/kakomon/>

東京大学大学院 総合文化研究科 検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

学校一覧から、『東京大学大学院』または『東京大学大学院（中国決済専用）』のどちらかを選択してください。

『東京大学大学院』では、中国決済以外の払込を選択することができます。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。



本学HP
からも
アクセス
できます！



2 お支払い

セブン-イレブン

【払込票番号:13ケタ】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

ファミリーマート

【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】

Famiポートへ
↓
代金支払い
↓
各種代金お支払い
↓
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】入力

ローソン・ミニストップ

【お客様番号:11ケタ】 【確認番号:4ケタ】

Loppiへ
↓
各種サービスメニュー
↓
各種代金・インターネット受付
↓
各種代金お支払い
↓
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】入力

レジで代金を支払い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取ってください。

ペイジー対応ATM

ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

「税金・各種料金（ペイジー）」を選択
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
支払方法を選択
(現金またはキャッシュカード)し、検定料をお支払い

ペイジー対応ネットバンク

ゆうちょ、みずほ、三井住友、りそな銀行他

ネットバンキングにログインし、「税金・各種料金の払込（ペイジー）」をクリック
↓
収納機関番号に【58021】と入力
↓
【お客様番号】【確認番号】を入力
↓
画面上で金額を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）

ネット専門銀行

楽天、auじぶん、ジャパンネット銀行他

お申し込み確定画面から「ネットバンクでの支払い」をクリック
↓
支払う銀行を選択して、インターネットバンキングにログイン
※一斉・ブラウザを閉じてしまった場合は、E-支払いサイトの「申込内容照会」からログインしてください。その際には、11ケタのお客様番号が必要です。
↓
払込内容を確認し、検定料をお支払い（口座引落扱い）



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払いに利用するカードを選択
↓
画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して【収納証明書】を印刷してください。 ※プリンタのある環境が必要です。

3 出 願

【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。

<注意>

プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

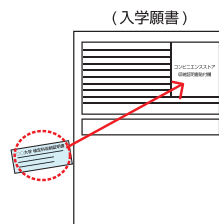


【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学願書の所定の貼付台紙に貼る。



※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている場合は黒く変色しないようにしてください。



※当サイトにてお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

- 出願期間及びお支払い期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の場合は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了しますので、23:00までにお手続きしてください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。